

設備投資計画書

[令和 年 月 日作成]

- ☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
- ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

お名前

1 今回の設備投資を計画した理由等

実施場所	実施時期	年	月	実施予定
目的				
内容				
効果				

2 資金計画と調達方法

必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額
設備資金 店舗、工場、機械、車両など (内訳)		万円	自己資金	万円
			日本政策金融公庫 国民生活事業 からの借入	万円
			他の金融機関等からの借入 (内訳・返済方法)	万円
運転資金 商品仕入、経費支払資金など (内訳)		万円		
合計		万円	合計	万円

3 事業の見通し(月平均)

	稼働当初	1年後又は 軌道に乗った後 (年 月)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。	
売上高 ①	万円	万円		
売上原価 ② (仕入高)	万円	万円		
経費	人件費(注)	万円		万円
	家賃	万円		万円
	支払利息	万円		万円
	その他	万円		万円
合計 ③	万円	万円		
営業利益 ① - ② - ③	万円	万円	(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。	

4 自由記述欄(本計画についてのアピールポイント、事業を行ううえでの悩み、希望するアドバイス等)